

令和5年3月1日

保護者の皆様へ

宮城県立角田支援学校
校長 今井 光広

令和4年度 学校評価アンケートについて

早春の候、保護者の皆様にはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃より本校の教育活動に対しまして、御支援と御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、昨年10月に実施いたしました、令和4年度「学校評価アンケート」に御協力いただきありがとうございました。年度末にあたり集計結果をお知らせいたします。

今年度のアンケートではすべての項目において「A：そう思う」と「B：大体そう思う」の評価の合計が80%未満の評価基準に該当するものではありませんでした。また、同時に実施いたしました学校評価（職員用）においても評価基準に該当する項目はありませんでした。しかし、この結果に満足することなく、持てる力を高め、心身の調和的発達を促し、健康で心豊かな児童生徒の育成に努めてまいります。

自由記述につきましては改善案の必要なものだけでなく励ましのお言葉もいただき、保護者の皆様の温かい気持ちが伝わってきました。ありがとうございます。改善案については早急に取り組んでいきたいと思っております。貴重な御意見をありがとうございました。今後とも学校の教育活動への御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

※なお、次頁に学校評価アンケートの集計結果を載せてありますので、ご覧ください。

学校評価（保護者用）アンケート集計結果

	在籍数	回答数	回答率%
小学部	38	36	95
中学部	16	16	100
高等部	70	64	91
計	124	116	94

（１）本年度の努力目標から

1 教師は、お子さんの重点目標（成長の記録に記載）が達成できるよう、努力している。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない	計
小学部	31	5	0	0	0	36
中学部	9	7	0	0	0	16
高等部	39	24	0	0	1	64
計	79	36	0	0	1	116
比率%	68	31	0	0	1	100

（２）目指す児童生徒像から

1 お子さんは、睡眠時間や1日3回の食事など生活リズムが安定している。（してきている。）

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない	計
小学部	18	13	4	1	0	36
中学部	8	7	1	0	0	16
高等部	31	24	7	1	1	64
計	57	44	12	2	1	116
比率%	50	38	10	1	1	100

2 お子さんは、あまり好き嫌いせず食事をするようになってきている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない	計
小学部	16	14	3	3	0	36
中学部	6	8	2	0	0	16
高等部	31	23	8	1	1	64
計	53	45	13	4	1	116
比率%	46	39	11	3	1	100

3 お子さんは、嫌なことでも頑張って取り組む様子が見られるようになってきている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない	計
小学部	16	20	0	0	0	36
中学部	6	9	1	0	0	16
高等部	25	30	4	1	4	64
計	47	59	5	1	4	116
比率%	41	51	4	1	3	100

4 お子さんは、日常生活において、食事や着替え等、一人でできることが以前より増えてきている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない	計
小学部	20	12	3	0	1	36
中学部	7	9	0	0	0	16
高等部	32	24	7	1	0	64
計	59	45	10	1	1	116
比率%	51	39	8	1	1	100

5 お子さんは、起きる時間や寝る時間などの基本的な生活習慣が定着し、徐々にではあるがリズムある生活がつくれつつある。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない	計
小学部	18	14	4	0	0	36
中学部	9	5	2	0	0	16
高等部	33	20	8	2	1	64
計	60	39	14	2	1	116
比率%	52	34	12	1	1	100

6 お子さんは、以前より、返事や挨拶ができるようになってきている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない	計
小学部	19	11	5	0	1	36
中学部	8	7	1	0	0	16
高等部	29	25	8	1	1	64
計	56	43	14	1	2	116
比率%	49	37	12	1	1	100

7 お子さんは、友達や教師と一緒に楽しく活動している。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない	計
小学部	26	9	0	0	1	36
中学部	9	7	0	0	0	16
高等部	37	21	0	1	5	64
計	72	37	0	1	6	116
比率%	62	32	0	1	5	100

8 お子さんは、喜んで登校している。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない	計
小学部	24	8	3	0	1	36
中学部	8	7	0	1	0	16
高等部	36	21	3	1	3	64
計	68	36	6	2	4	116
比率%	59	32	5	1	3	100

9 お子さんは、行事や学習などを楽しみにし、喜んで参加している。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない	計
小学部	21	12	2	0	1	36
中学部	8	8	0	0	0	16
高等部	38	22	2	1	1	64
計	67	42	4	1	2	116
比率%	58	37	3	1	1	100

10 お子さんは与えられた役割を、大人と一緒に（または一人で）取り組むことができるようになってきている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない	計
小学部	21	13	1	0	1	36
中学部	7	9	0	0	0	16
高等部	32	27	3	1	1	64
計	60	49	4	1	2	116
比率%	52	43	3	1	1	100

11 お子さんは、音楽や読書など自ら好きなことを見付け、生活を楽しむ姿が増えてきている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない	計
小学部	16	17	0	2	1	36
中学部	6	10	0	0	0	16
高等部	33	25	5	1	0	64
計	55	52	5	3	1	116
比率%	48	45	4	2	1	100

(3) その他

1 個別面談や懇談会などを通して、担任との十分な話し合いが行われている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない	計
小学部	25	10	1	0	0	36
中学部	11	5	0	0	0	16
高等部	37	25	2	0	0	64
計	73	40	3	0	0	116
比率%	63	35	2	0	0	100

2 個別の教育支援計画は、学校の教育活動における指導や支援、支援会議やサービス利用の際に役立っている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない	計
小学部	20	15	1	0	0	36
中学部	10	6	0	0	0	16
高等部	31	28	4	0	1	64
計	61	49	5	0	1	116
比率%	53	42	4	0	1	100

3 学習の様子や学校のことをお便りや連絡帳などで随時知らせている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない	計
小学部	29	7	0	0	0	36
中学部	11	5	0	0	0	16
高等部	46	16	2	0	0	64
計	86	28	2	0	0	116
比率%	75	24	1	0	0	100

4 就学奨励費の支給事務手続きや学校徴収金の納付手続等について、分かりやすく行われている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない	計
小学部	17	14	3	2	0	36
中学部	7	5	3	0	1	16
高等部	33	25	5	0	1	64
計	57	44	11	2	2	116
比率%	50	38	10	1	1	100

5 スクールバスの運行は、安全に行われている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない	計
小学部	23	9	1	1	2	36
中学部	11	4	1	0	0	16
高等部	39	18	4	0	3	64
計	73	31	6	1	5	116
比率%	63	27	5	1	4	100

6 職員は、保護者への対応を丁寧に行っている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない	計
小学部	28	8	0	0	0	36
中学部	12	4	0	0	0	16
高等部	44	15	4	1	0	64
計	84	27	4	1	0	116
比率%	73	23	3	1	0	100

7 学校はいじめの未然防止及び早期発見，早期対応に努め，安心して生活できる教育環境づくりに取り組んでいる。（学校いじめ防止基本方針の明確化，いじめ発見のためのアンケートの実施，保護者との情報共有及び連携等）

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない	計
小学部	28	6	0	0	2	36
中学部	9	7	0	0	0	16
高等部	37	26	1	0	0	64
計	74	39	1	0	2	116
比率%	64	34	1	0	1	100

8 コロナウイルス感染防止の対策が行われた上で，可能な限り充実した教育活動が行われている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない	計
小学部	24	11	1	0	0	36
中学部	10	6	0	0	0	16
高等部	37	25	2	0	0	64
計	71	42	3	0	0	116
比率%	62	36	2	0	0	100

学校評価（職員用）アンケート集計結果

職員数	回答数	回答率%
73	73	100

（１）教育目標・学校運営

（％）

		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1	児童生徒の実態を踏まえた教育目標を設定している。	45	55	0	0
2	教育目標の具体化のための取組がなされている。	38	62	0	0
3	保護者に教育目標の周知を図っている。	32	67	1	0
4	教育目標を具体化するために、校長の経営方針の下、職員の共通理解が図られている。	32	67	1	0
5	コロナウイルス感染防止の対策を可能な限り取って教育活動は行われている。	60	39	1	0

（２）教育課程・教育計画

		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1	児童生徒の障害の状態や特性に応じて教育課程を編成している。	55	44	1	0
2	学校行事は、職員の共通理解の下、組織的な運営が行われている。	30	70	0	0
3	学校行事は、反省を次年度の計画・実施に生かすようにしている。	40	53	7	0
4	教育課程は、自立と社会参加を目指したものになっている。	40	60	0	0
5	担任している児童生徒が重点目標を達成できるように努めている。	63	37	0	0
6	児童生徒一人一人の実態と学習指導要領の内容を踏まえ、教務支援システムを使用し、適切に個別の指導計画を作成している。	45	54	1	0
7	小・中・高等部の系統性及び発展性を考慮した指導計画を作成している。	32	64	4	0
8	教育活動全体を通して、自立する姿を見据えた志教育の実践に努めている。	34	58	8	0

（３）教育活動

		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1	個別の指導計画は日々の学習活動に活用されている。	52	45	3	0
2	児童生徒が主体的に学習へ取り組めるように工夫している。	45	52	3	0
3	教育活動を推進するに当たり、児童生徒の障害の状態を把握している。	48	52	0	0

4	一人一人の教育的ニーズに応じて、指導内容や指導方法を設定している。	44	56	0	0
5	T、T形態による指導の良さを生かしながら指導に当たっている。	55	43	2	0
6	その都度話し合いを重ねるなど、授業や指導の改善を図っている。	60	39	1	0
7	地域の人々とのふれあいや他校又は白石校の児童生徒との交流及び共同学習を通して、集団活動へ参加しようとする態度を育成している。	29	59	12	0

(4) 進路指導

		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1	児童生徒の障害の状態及び発達段階や特性等に応じた進路指導が行われている。	44	56	0	0
2	進路指導担当者と学級担任が連携しながら対応できる体制になっている。	56	44	0	0
3	進路指導に関わる連絡や情報提供(進路だより、進路の手引き等)がなされている。	53	47	0	0
4	進路相談等を通して家庭との連携が図られている。	47	53	0	0

(5) 生徒指導・特別活動

		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1	生活のきまりや生徒指導計画、いじめへの対処方針が設定され、共通理解のもと指導に当たっている。	48	52	0	0
2	職員防犯研修会を実施し、防犯への意識を高め、共通理解を持って指導に当たっている。	56	44	0	0
3	児童生徒の安全のため、関係諸機関との連絡・連携を定期的に行いながら防犯指導に努めている。	52	47	1	0
4	交流集会や感謝の会等を通して、児童生徒相互の交流や感謝の態度の育成に努めている。	44	54	2	0
5	バスマナー教室やバス乗車指導を行い、児童生徒がマナーを守り安全にバスを利用するための指導に努めている。	58	42	0	0
6	いじめに関する校内研修等を行い、教職員間で対処方法について共通理解を図っている。	51	47	2	0
7	いじめの早期発見や実態把握のためのアンケートを行い、結果を保護者や教職員と共有している。	66	34	0	0
8	いじめが生じた時には、速やかに学部や全体で共有し、適宜対策委員会等を開くなどの体制が整備されている。	58	42	0	0

(6) 保健・安全・給食指導

		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1	学校生活・定期健康診断等を通して、一人一人の健康目標に応じた健康作りの指導がなされている。	58	41	1	0
2	健康な生活や習慣の形成を目指して、家庭との連携が図られている。	48	47	5	0
3	児童生徒の実態に即して意図的、計画的に給食指導がなされている。	53	47	0	0

4	給食指導を推進するに当たり、面談で「給食指導に関わる確認書」を取り交わして、家庭との連携を図っている。	56	43	1	0
5	清掃指導など環境美化に関する指導が常時行われている。	51	47	2	0
6	児童生徒の安心・安全な生活を目指して、常時、全職員による安全点検を行い異状箇所の早期対応に努めている。	60	40	0	0
7	学級での安全指導など、より実際の生活場面に向けた学習活動を計画し、実施している。	52	48	0	0

(7) 情報教育

		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1	授業の情報機器（パソコンやタブレットPCなど）や視聴覚機器・図書教材が積極的に活用されている。	42	55	3	0
2	情報セキュリティ意識の向上に努め、情報セキュリティポリシーを遵守している。	55	45	0	0
3	充実した活動を支援するために必要な機器や環境の整備が図られている。	41	47	11	1

(8) 研修・研究

		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1	校内研究の取り組みは、教職員の専門性を高める機会となっている。	45	54	1	0
2	諸検査法研修会や摂食指導研修会など、教職員の専門性を高める研修会を実施している。	53	47	0	0
3	研究及び研修に必要な図書の整備と、情報の収集及び提供に努めている。	37	59	4	0

(9) 事務

		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1	会計処理について、共通理解が十分になされている。	35	57	8	0
2	事務手続きや会計処理は、明瞭、迅速、正確に行われている。	47	48	4	1

(10) 校内及び地域への支援

		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1	個別の教育支援計画は、実際の指導・支援及び支援会議、サービスの利用等に役立っている。	47	53	0	0
2	特別支援教育の専門性を高めるための研修の実施や必要な情報の提供、相談・支援等が適宜行われている。	48	52	0	0
3	地域に向けた取り組み（かくよう講座、作品の公開）や居住地校学習が、組織的、計画的、継続的に行われている。	51	45	4	0
4	地域のセンター的機能の充実～圏域市町の幼稚園・保育所及び学校からの相談に対応して特別支援教育の理解を促すとともに、児童生徒等への支援体制が整うように努めている。	52	47	1	0

5	地域のセンター的機能の充実～圏域市町の関係機関（教育委員会や保健課等）、及び、他の特別支援学校等との連携強化に努めている。	48	50	2	0
---	---	----	----	---	---

(11) 施設・設備, 教材

		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1	教育（学習）環境の面で、施設・設備が安全に配慮され、整備されている。	40	53	7	0
2	教育（学習）環境の面で、教材・教具を有効に活用できるよう整備されている。	36	55	9	0
3	施設・設備の整備について、共通理解の上に進められている。	37	58	5	0

(12) 家庭・地域との連携

		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1	一斉メールや緊急用携帯電話等を活用し、保護者への連絡や意思疎通をきめ細かく行っている。	71	29	0	0
2	学校だよりの全児童生徒及び枝野地区全戸配布の他、他校との交流を行うなど、開かれた学校づくりを推進している。	52	48	0	0
3	学校評議員、PTA 及び地域の方々の意見を学校運営に反映するよう努めている。	43	56	1	0
4	児童生徒の緊急時にすぐに対応できる体制やマニュアルを、いつでも活用できる状態にしている。	61	38	1	0

(13) 総務

		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1	スクールバス運行会社と連携調整して、安全な運営、運行に努めている。	59	40	1	0
2	防災訓練、引き渡し訓練など、より実際に向けた訓練活動を計画し、実施している。	64	36	0	0
3	大学と連携・調整しながら教育実習、介護等体験などの計画と実施、評価を行っている。	44	55	1	0
4	初任研（教諭）に関する計画、指導を所属学年、関係部署と連携を図りながら初任者の指導力の向上を図っている。	55	44	1	0
5	PTA 担当として保護者との調整を図りながら学校運営の連携強化を図っている。	50	49	1	0

学校関係者評価について

1 学校関係者評価委員会（令和5年2月2日実施）

学校評価の結果及び改善案について提示し、それについて評価委員から御意見を頂いた。頂いた意見は以下のとおりである。

2 学校関係者評価委員

学識経験者（1名）、社会教育団体関係者（1名）、同窓会関係者（1名）、保護者（1名）、自治会等関係者（1名） 計5名

3 委員からの意見

(1) 学校評価（職員用）に対して

項目	意見
・電話回線について	・（本校の）電話回線不足解消に向け、安い携帯電話を用意してはどうか。 ・電話回線不足について、現場実習の報告であれば、オンラインで実施している中学校もあるので導入を検討してはどうか。
・地域のセンター的機能の充実について	・地域と学校を結ぶ教育は大切である。進路については、卒業してからではなく、在籍時にケース会等を実施することで保護者も安心するので、特支C〇と連携して行ってほしい。 ・白石校の教育相談について、高校からの相談が0はあり得ないとする。相談を受けたり、学校側が困ったりしていることを引き出してほしい。

(2) 学校評価（保護者用）に対して

項目	意見
・鎮魂の日の扱いについて	・次年度より「みやぎ鎮魂の日」を登校日にするとのことなので、防災教育の一環として講演等を依頼してもよいのではないか。
・個の実態に応じた対応について	・本校の保護者用学校評価結果について、C「あまりそう思わない」が7～8名いるのは、もしかして同じ方が回答しているのではないか。その場合、客観的な評価というより、子の実態から困っているという表れかもしれない。もし、そうであれば、個別対応・連携等が必要になると考える。数値のみを見るのではなく、内容を判断し対応等してほしい。
・スクールバスについて	・スクールバスの件について、定時運行と安全な運行に努めてほしい。

(3) 全体を通して・その他

項目	意見
・進路指導について	・高3の進路先である一般就労について、ぜひ県に実態調査（追跡・把握）をしてほしいと考える。雇用者側にも障害者理解を進めていかななくてはならない。就労後のアフターフォローは、社会全体でとり上げていくべき問題である。 ・障害者の法定雇用率の引き上げが続いている。一般就労へ積極的な働き掛けをしてほしい。
その他	・今後の本校・白石校の今後の展望について、白石中学校の支援学級が増えていることもあり、白石校は限られた教室で工夫して学習をしている。本校も校舎

	<p>の老朽化や狭隘化が進み、プレハブ校舎や移転の要望も出てきている。インクルーシブ教育というのは、本来通常の学校の児童生徒と同じ場で教育を受けることにあると思うが、日本ではなかなか実現されていない。支援学校の児童生徒が地域と共にあるためにも、「地域に根ざした」教育の考え方を忘れず、積極的に地域に出て行ってほしいと考える。</p>
--	--

4 意見に対する対応

御意見を基に、改善に向けて前向きに取り組んでいく。